

令和6年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

令和 7年 4月 7日

団体所在地 世羅郡世羅町伊尾1953-1
団体の名称 世羅町
係長 波田 美子
(施設名 世羅町立いお保育所)

1 活動報告

【4月～6月】(春季)

(活動内容)

- ・鮎の放流体験
- ・お花見散歩
- ・尾首城跡散歩
- ・グリーンカーテン苗植え
- ・虫探し
- ・田んぼ生物観察
- ・夏野菜苗植え
- ・柏の葉採り散歩
- ・焚火(ダッチオーブン)

【7月～9月】(夏季)

(活動内容)

- ・水遊び
- ・プール遊び
- ・夏野菜収穫
- ・シャボン玉遊び
- ・アユ漁見学
- ・夏野菜カレークッキング
- ・草花色水遊び
- ・農業法人収穫体験
- ・キャンプごっこ

【10月～12月】(秋季)

(活動内容)

- ・尾首城跡散歩と遊び
- ・彼岸花お花見散歩
- ・遠足(夢公園)
- ・農業法人収穫体験
- ・自然保育アドバイザー研修
- ・芋ほり
- ・焼き芋会
- ・干し大根作り
- ・球根植え

【1月～3月】(冬季)

(活動内容)

- ・焚火(米炊き・マシュマロ)
- ・球根水耕栽培
- ・雪遊び
- ・尾首城跡散歩遊び
- ・凧揚げ
- ・氷遊び
- ・スケートリンク
- ・お別れ散歩

活動報告（詳細）

1シーズンにつき最も印象的だった活動のエピソード1つご記入してください。

エピソードは、活動プロセス、保育者の関わり、子どもの育ちの見取りを端的にお願いします。

写真は基本1枚です。

【4月～6月】

（写真）



（エピソード記述）

【おたまじゃくしが金のかえるになったよ！】

- ・保育所の隣の田んぼで生物観察。おたまじゃくしを発見し、バケツで取ろうとするがとれず、保育所から網を持ってきておたまじゃくし取りに夢中！
- ・その中に、白いおたまじゃくしが2匹おり、黒のおたまじゃくしとともに大きな飼育観察。未満児もしっかり見たり触れたりでき、毎日楽しみに観察できた。
- ・白いおたまじゃくしは徐々に黄色くなり、子どもも保護者も毎日楽しみにみて、金色のかえるになったときには大喜び！貴重な経験ができた。
- ・その後亡くなってしまい、年長児がお墓を作る。命の不思議や大切さを話し、感じることでできた活動となった。

【7月～9月】

（写真）



（エピソード記述）

【キャンプごっこ】

- ・火おこしは、虫眼鏡で黒い紙に光を集めて煙が出たところで、子どもたちがほどこいた麻ひもにつけて風をあてる。見事に着火し火が見えると、「わあ！」と歓声をあげる。
- ・にんにくの皮をむいたり、自分たちが収穫したかぼちゃを準備しダッチオーブンで焼く。楽しみに待ち、いい匂いや熱々の感覚、おいしい味に触れることができた。
- ・キャンプ体験として、子どもたちと一緒に園庭にテントはる。はじめての子も多く、中に入って遊んだり寝袋に入ったりを楽しむ。初めての経験はワクワクで楽しい声が止まらなかった。午後のおやつもテントで食べ満足した様子。

【10月～12月】

(写真)



(エピソード記述)

【ブルーシート、みんなでゴー！】

- ・保育所の近くの尾首城跡に出かけ山登り、芝滑り、花摘み、虫探しなどを楽しむ。
- ・芝滑りも毎回するうちに小さい子も上手になった。みんなで滑れたらもっと楽しいかもと、ブルーシートを準備して出かける。ブルーシートを見るとすぐに「なにをするん～？」とそばによってきて、広げるのを手伝ってくれる。年長児が上からひっぱってきてくれて広げ、座る。職員が下から引っ張ると、一斉に滑り降りることができ、大興奮！見ていた小さい子たちも、「やる～！」と年長児の間に入れてもらい、一緒に滑りはじめた。
- ・ちょっと不安な子もみんなと滑ることで一緒に楽しむことができた。芝よりもスピード感があって面白く、繰り返し楽しんだ。

【1月～3月】

(写真)



(エピソード記述)

【焚火誕生会】

- ・いつもはホールで行うが、戸外で焚火を囲んでの誕生会を行う。年長児中心に薪を運び積んで焚火の準備をし、マッチで火をつける。以前にもしていたのでコツをつかんだ子はすぐに着火。失敗しても諦めずチャレンジし、年長児全員がマッチをすって着火する経験ができた。自分たちで作った焚火で焼くマシュマロは格別。小さい子に焼いてあげる姿も見られる。
- ・焚火の周りでする「キャンプだ、ほい！」なども、一体感があり回数を重ねることにより楽しめるようになり面白い！
- ・やりたい！と主体的に自分で考えて行動する経験を職員が見守り、保育所全体で一緒に楽しめたことがとてもよかった。

2 その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

- ・ 職員の資質向上について
 - 自然保育のアドバイザー研修を受けた。

- ・ 地域との関わりについて
 - 芦田川上流漁業協同組合の稚鮎放流体験に参加した。
 - 尾首城跡を管理されている地域の方々から栗や七夕の笹をいただいた。
 - 保育所の裏の田んぼでオタマジャクシや水生昆虫等の観察をおこなわせていただいた。
 - 自治センターに毎月、自然体験した写真の張り出しを行った。

- ・ 保護者との関わりについて
 - 月ごとに写真を掲示し、送迎時に見てもらう。
 - 野菜を栽培し、もちかえり家庭で料理してもらう。
 - 送迎時におたまじゃくしや鯉の成長を一緒にみってもらう。

- ・ その他

*より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページや SNS の URL をご記入ください。

U R L	
-------	--